

学校法人金沢工業大学 行動計画

女性の個性と能力が十分に発揮できる社会を実現するために、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 : 平成 28 年 4 月 1 日 ~ 平成 32 年 3 月 31 日

2. 本学園の課題

- ① 工科系大学のため女子学生の比率が小さい。今後、多くの女性技術者が社会で活躍するためにも、女子学生を積極的に募集する必要がある。
- ② 本学の女子学生は平成 19 年度以降着実に増加しているが、女子学生の指導を担う学園の体制として女性教職員の比率は 20%を超えて以降、現在の値で推移しており、十分とは言えない。
- ③ 現職の女性教職員の能力をより発揮できるようにする必要がある。

3. 目標と取組内容・実施時期

目標 1 : 女子学生の割合を有名工科系私立大学の平均に近づけるよう学生募集活動を展開するとともに、その指導を担う学園の体制として女性の教職員の比率を 25%に近づける。

<取組内容>

- 平成 28 年 4 月～ 新規採用者に向けて待機児童問題への不安を解消できるよう事業所内保育園の活用を積極的に情報発信する。
- 平成 28 年 4 月～ 新規採用者に占める女性の割合が高くなるように、女性限定等の採用方法を検討する。
- 平成 28 年 4 月～ 任期付採用の女性教職員が産休・育休を取得した場合の任期延長(条件付)制度の導入を検討する。
- 平成 30 年 4 月～ 直近 2 年の採用実績を検証し、必要に応じてさらに女性教職員の募集方法を工夫する。

目標 2 : 活躍する女性教職員を増やすために、女性教職員の意識改革のためのセミナーや業務のスキル向上を支援する。

<取組内容>

- 平成 28 年 4 月～ 教職員を対象とする研修会の充実を図る。
- 平成 29 年 4 月～ 現在活躍している女性教職員の学内セミナーを実施する。